

水尾学区

人口 34 人
世帯数 21 世帯
面積 7.543 km²

(令和6年3月1日現在)

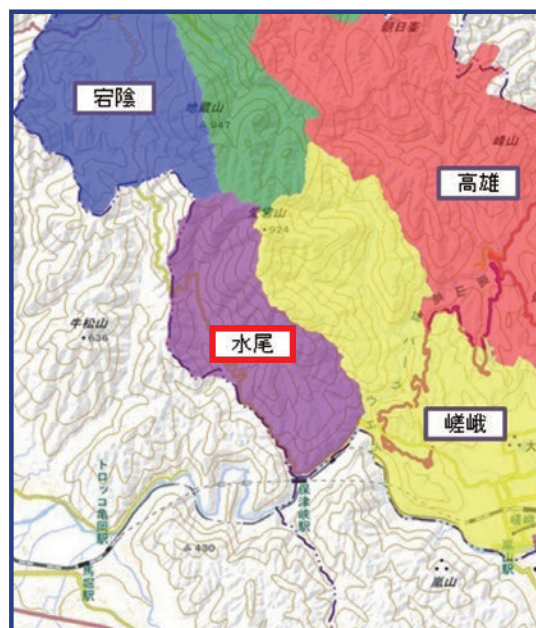
水尾学区って？

JR保津峡駅から北西に約4km。愛宕山の裾野に水尾の里があります。水尾帝とも呼ばれた清和天皇（850～880年）ゆかりの地として知られ、古くは山城と丹波を結ぶ交通要所の地でもありました。坂道、石垣が美しい昔ながらのたたずまいを残す水尾は、日本における柚子栽培の発祥の地とされ、香りが強く希少価値の高い実生の柚子を守り育てています。風光明媚で自然環境に恵まれた「身近な田舎」が水尾の魅力です。

〈住民組織の名称〉 水尾自治会



水尾集落

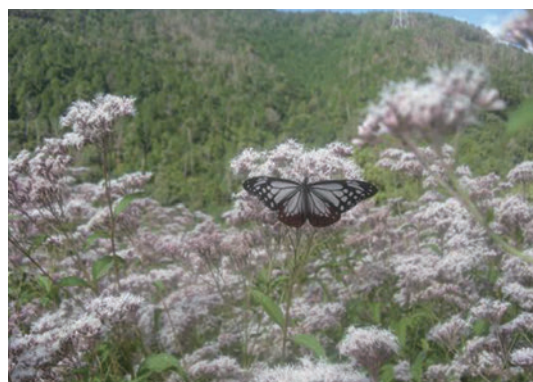


水尾学区の活動

- 1月 新年のつどい、「とんど」
- 4月 花見
- 5月 清和天皇社大祭
- 8月 夏まつり「円覚寺六斎念仏」、
水尾学区総合防災訓練
- 9月 運動会、敬老食事会、
藤袴とアサギマダラ鑑賞
- 11月 清和天皇御火焚
- 12月 清和天皇社しめ縄づくり



実生栽培の柚子



藤袴とアサギマダラ